

ふくおか無形文化遺産フェスティバル&シンポジウム

宗像・沖ノ島～芸能の始源へ誘う

●日時 12月25日(日)13:30～16:30
 ●場所 宗像ユリックス・ハーモニーホール



雅楽師・東儀秀樹さん

来年の世界遺産登録を目指す「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群。この遺産群は、「神宿る島」を崇拝する伝統が古代から今日まで継承されてきたことを物語る、希少な物証です。その信仰と共に受け継がれてきた風習や祭礼からは、数々の芸能文化が芽生えました。東アジアとの活発な交流拠点となったこの地域の歴史と相まって、「神宿る島」への信仰は、わが国の芸能文化の成り立ちと発展にも貢献してきました。

こうした歴史を背景として、「宗像・沖ノ島～芸能の始源へ誘う」をテーマに雅楽師の東儀秀樹さんをゲストに迎え、海を介した信仰や歴史、交流などテーマにちなんだ伝統芸能や県の歴史ある伝統芸能を中心としたフェスティバルと、第一線の識者によるシンポジウムを開催します。わが国の芸能の成り立ちと発展の軌跡をた



主基地方風俗舞を間近で見ることができます

とることで、世界遺産登録に向けて、みなさんに「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群と県の伝統芸能の価値を伝えます。

内容
【シンポジウム】 「海の道で育まれた芸能文化」 パネリスト・葦津幹之さん（宗像大社権宮司） 平澤憲子さん（志賀海神社権禰宣）他
【フェスティバル】 ▽福岡の伝統芸能競演／ 宗像大社の主基（すき）地方風俗舞（宗像市） 志賀海神社の龍の舞、鞆鼓（かっこ）の舞（福岡市） 伏見神社の岩戸神楽（筑紫郡那珂川町） ▽東儀秀樹コンサート「海のシルクロード」 * 内容は変更の場合あり

* ロビーでは、「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群のパネルを展示
 ● 監修・解説 三隅治雄さん（文学博士、芸能学会会長）
 ● 定員 抽選で600人
 ● 主催 ふくおか文化遺産ウィーク事業実行委員会
 * 平成28年度文化庁文化芸術振興費補助事業
 ● 申込締切日 11月30日(水)
 ● 申込方法
 ▽往復ハガキ＝①郵便番号②住所③氏名④電話番号⑤希望人数（1通で2人まで）を明記して（〒102-0073/東京都千代田区九段北4-3-24/京ニビル3階SAP内/ふくおか文化遺産ウィーク係あて）
 * 申込締切日消印有効
 ▽SAP <http://www.sap-co.jp/>
 * 申込締切日18:00まで * 抽選結果は、12月10日(土)までに通知
 ■ 問い合わせ先
 ▽フェスティバル&シンポジウムについて
 =同実行委員会東京事務局（SAP内） ☎03(5226)8537
 * 月～金曜日の10:00～18:00
 ▽記事について＝世界遺産登録推進室 ☎(36)9456

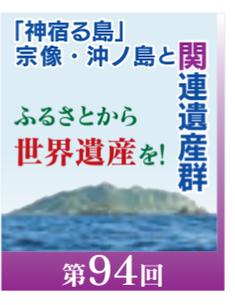
市では、世界遺産の構成資産候補である宗像大社、津宮や中津宮、沖津宮、遙拝所の価値を保護するため、玄海地域の大部分と大島地域を緩衝地帯に設定。主に景観法に基づいて、良好な景観づくりに取り組んでいます。

例えば、「景観アドバイザー」に技術的な助言をもらい、資産周辺の公共施設のデザインや、道路に設置する防護柵やカーブミラーの色彩を景観に配慮したものにしていきます。

これからの取り組みは、宗像地域の景観を守り、未来へつないでいくための小さな一歩。今後も自然、風土、古代から連続し続ける人々の暮らしや信仰の歴史が重なり合ってきた、ふるさと宗像の貴重な景観を市民のみならず、



景観に配慮したページのガードレールを設置（大島）



宗像の風景を大切に
 景観法で世界遺産の価値を守ろう

障がい者のトータルライフパートナー

株式会社 ゆり庵

障がい者福祉サービス 生活訓練・生活介護
ゆり庵デライフサポート

日中の居場所として、余暇活動や作業などの個別のプログラムを充実させていますので、お気軽にお問い合わせください！

・自宅までの送迎あり！
 ・自宅への訪問訓練もしています。
 ・外出や通院同行も柔軟に対応！

お問合せ：ゆり庵デライフサポート Tel.0940-72-4904(担当：木塚、白藤)

11/25(金)・12/6(火)・12/16(金)・H29 1/12(木)
宗像ユリックス 13時～16時 お気軽にどうぞ
 予約不要・先着順
会議室5にて無料相談を実施

遺言、相続、離婚、その他お困りごと

困ったことは何でもご相談下さい。

行政書士合同事務所ロイテック 行政書士 伊藤弘幸
 ☎ **092-692-1151**
 携帯 **090-7980-1240**
 事務所 古賀市中央1-1-50 自宅 宗像市